

# 目標の進捗状況報告書

(2012年度・大学)

担当部局は  ☆印の箇所を記入してください。

## I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	総合政策学部
大項目	0 理念・目的
中項目	
小項目	0.0.1 大学・学部・研究科等の理念・目的は、適切に設定されているか。
要素	理念・目的の明確化 実績や資源からみた理念・目的の適切性 個性化への対応
小項目	0.0.2 大学・学部・研究科等の理念・目的が、大学構成員（教職員および学生）に周知され、社会に公表されているか。
要素	構成員に対する周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	0.0.3 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

## II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2012.4.30現在の進捗状況報告)

### 《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。

進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2012年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 「関学総政宣言」の社会への浸透を図る	→学部独自HPの更新・利用状況、広報誌、公開シンポジウム開催回数・参加人数、オープンキャンパス参加人数、高校訪問回数	B	B	B		
2. 学部の将来構想を策定する	→将来構想委員会等の開催回数、答申の有無	B	B	B		
		☆				
2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

### 《進捗状況》

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

☆	<p>目標1</p> <p>総合政策学部は、世界に起きている諸問題を解決しながら、「自然と人間の共生、人間と人間の共生」を可能とする社会の実現に貢献する世界市民の育成を目的とする。さらに2009年度から4学科体制を導入した際、学部全体の理念として「Think Globally, Act Locally～今、身近な問題から世界の扉を開く」という「関学総政宣言」を掲げ、学科ごとに以下のテーマを設定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合政策学科：総合政策のニューフロンティア</li> <li>・メディア情報学科：情報メディアと政策のシナジー</li> <li>・都市政策学科：都市再生の処方箋</li> <li>・国際政策学科：「ミレニアム開発目標」の実現に向けて</li> </ul> <p>2011年度は上記のテーマにそってそれぞれアドミッション・ポリシー等を作成して、学部・学科の目的・理念をさらに明確なものとした。現在、新たな展開をめざしカリキュラム改正等各種の作業を進めているところである。</p>
	<p>目標2</p> <p>将来構想検討委員会等を中心に、2009～2010年度の活動成果をまとめ、その効果を検証するとともに、アドミッション・ポリシーにそった教育研究活動の促進・展開に向けた各種事業を検討、実施している。</p> <p>具体的には、(1) 2012年度の新学科完成後にむけて、カリキュラム改正を進めた。この作業を通じて、アドミッション・ポリシーを広く共有するとともに、学部の目的・理念の浸透をめざして活動している。さらに、過年度に引き続いて、(2) 各種の学内研究会の開催による研究・教育活動の促進、(3) 学外にもオープンな研究会・シンポジウム等の開催による学部の理念の普及、(4) 各種刊行物による研究教育成果の公表、(5) 学部ホームページ等による学内・学外への情報発信等を進めた。</p>
	<p>備考</p> <p>今後、教育研究活動を対象としたモニタリングのシステムを整備して、学部・学科の理念の浸透に努めるとともに、教育研究活動を適宜修正しながら、社会貢献等にも反映させていく予定である。</p>